

成美里町

12月会議 No.64

令和3年2月1日

議会だより

給食費値上げに議論	2
特別ページ 議会のしくみ	7
議会懇談会を開催しました	8
一般質問 5議員が16項目	10
追 跡 あれどうなってんのしゃ	18
ふれあいコーナー「コロナ禍の荻埦親友会」...	19

給食費 値上げに議論

12月会議が12月8日から10日まで開かれました。
一般質問では5人が16項目を質問、議案の審議では条例改正や補正予算、指定管理者の指定など19議案を原案どおり可決しました。
また、固定資産評価審査委員会委員の選任3件に同意しました。

学校給食費に関する 条例の一部改正

(要旨) 2学期制への移行に伴い、2000日から205日に設定を改正。

また、食材の仕入れ価格の上昇などから、学校給食費の年額の上限額を改正するものです。

賛成12反対3(可決)

質疑

問 米飯給食の炊飯費用を保護者負担にしているが、今回改正するにあたり検討したのか。

また、教育民生常任委員会からの月千円の補助はどうかという提言について検討したか。

答 米飯の保護者負担、補助の検討はしていない。

現在提供している給食に対して栄養価を充足させるため単価の計算をし、今回の提案になった。

問 値上げ分として、町が負担するなどの議論は出なかったのか。

答 基本的に食材は保護者負担であり、町負担ではなく保護者負担にさせていたのだ。

問 給食費年額の上限が、幼稚園6000円、小学校7000円、中学校8000円の値上げとなるが、総額はいくらか。

また、栄養価の充足はしなければならないと思

うが、値上げするだけではなく、何らかの手だてを考えては。

答 現在の幼稚園、小学校、中学校の児童生徒に今回の単価を掛けると、総額でおよそ1500万円ほどの増額となる。

コロナ禍の時期でもあり、何らかの形で助成措置なども含めて今後考えていく。



子ども達にバランスのとれた給食を

賛否討論

反対

福田淑子

給食費の値上げは

子育て支援に逆行

コロナ禍で収入は減収になっている。感染するのではないかと、会社が今後どうなるのかわからないという不安を抱えている状況において、なぜ今値上げの提案なのか。

また、議会では、給食費は家計の中において教育費に占める割合が大きくなっていることから、「小学校・中学校に在学している児童・生徒に、月千円の助成を。また、在学している3人目以降については半額助成とする」ということを町に提言している。

仙台市では栄養価を充足するための値上げとしたが、充足しなかった。値上げは子育て支援に逆行することである。

個人番号カードで コンビニ交付サービス開始



4月から各種証明書がコンビニで

印鑑条例の一部改正

(要旨) コンビニエンス

ストアなどに設置された多機能端末機で個人番号カードにより印鑑証明書の交付を受けることができるよう、新たな規定を追加するものです。

賛成13 反対2 (可決)

質疑

問 個人情報の漏えい対策は。

答 多機能端末機のセキュリティは確保されている。

町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

(要旨) 立候補環境改善

のため、選挙公営の対象を市と同様のものにし、供託金制度を導入する法改正に伴い、町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に關し必要な事項を定めるものです。

賛成全員 (可決)

質疑

問 選挙運動用ビラの詳細は。

答 公職選挙法で定められているA4サイズを、選挙期間中のみ使用できる。

問 町長選挙、町議会議員選挙の全体の金額と財源は。

答 町長選挙に候補者が4人出る仮定で、総額175万円程度、町議会

議員選挙は、候補者が21人で864万円程度を見込んでいます。財源は全て一般財源である。

問 国の補填はないが、交付税の算定に組み込まれるのか。

答 交付税の基準財政需要額の包括算定経費で、全体的には網羅されている。

農村環境改善センター及び下二郷コミュニティセンターの指定管理者の指定

(要旨) 事業の継続性、

指定管理者の実績などから、現在管理している公益社団法人美里町シルバー人材センターを美里町農村環境改善センター及び下二郷コミュニティセンターの指定管理者として指定するものです。

賛成全員 (可決)

質疑

問 指定管理者の指定は、美里町指定管理者制度運用方針どおり行われたか。

答 ルールに基づいて実施している。

問 今回の募集が非公募であり、前回も1者指名の非公募だが、競争原理の必要性はどう考えたか。

答 事業の継続性、指定管理の実績などから、団体による継続した運営管理が適当であると判断している。

問 美里町シルバー人材センターも同じ事務所内だが、維持費はどのようになっているのか。

答 シルバー人材センターには、行政財産の目的外使用を許可している。水道光熱費については、相当額を徴収している。

商店街活性化支援補助金で ホワイトイルミネーション



イルミネーションで希望と元気を

一般会計

(要旨) 1561万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ147億7244万円としました。

歳入の主なものは、商店街活性化支援補助金260万円、保育施設感染対策事業155万円、道路橋りょう維持管理事業500万円、就学奨励図書カード127万円を追加しました。

歳入の主なものは、新型コロナウイルス感染症対策寄附金144万円、

質疑

県産牛肉学校給食提供支援事業費補助金98万円を追加しました。

賛成14反対1(可決)

問 3密対策の内容は。

答 イベントスタッフの事前の検温、フェイスシールド、マスク、アルコール除菌の使用。

室内でのジャズコンサートなどは入場制限し、マーキングを行い間隔を取って聴く環境を作る。

イベントは過密にならないよう、人を入れ替えながら実施する。

問 保育施設の修繕内容は。

答 小牛田保育所の抗菌仕様になっていない幼児用大便器2台を更新する。

また、感染対策で空気清浄機1台、増設分の机23台、遊戯室のカーテンを抗菌性のものに、床に敷くジョイントクッションを抗菌性のものに更新する。

問 道路橋りょう維持管理事業の内容は。

答 駅前的人工川の改修、牛飼八幡の道路側溝のふた掛け、北浦二又の道路

側溝の改修、平針中川前と不動堂の道路脇のネットフェンス改修などを行う。

また、志賀公園、小牛田駅前公園、北浦公園の照明灯や外周灯の更新をする。

問 新型コロナウイルス感染症対策寄附金は何件で、町内の方なのか。

答 個人と会社を含めて5件、全て町内の方である。

問 寄附金の使途は。

答 使途については、コロナ対策として対応をしていたきたいという趣旨である。

図書カードの配布、感染予防対策として施設消毒消耗品の購入などに充てる。

問 新型コロナウイルス感染症対策費の就学援助費認定児童生徒等支援事業で、なぜ図書カードなのか。

答 11月17日に牛井を提

また、配付の方法は。

答 コロナ禍で困りの方、ひとり親世帯のお子さんに、図書カードを贈っていただきたいと寄附があり事業化した。書留などで配付する。

問 県産牛肉学校給食提供支援事業費補助金の内容は。

答 消費拡大として、町内小中学校の給食に各校3回まで助成される。9月会議の26万7000円、267キログラムで補正計上後、県補助に余裕があるということで、364キログラムまで増量し提供する。

問 3回にわたり給食に提供されるとのことだが内容は。

答 11月17日に牛井を提

11月会議

11月5日

教育用タブレット 4月1日より使用



賛成全員(可決)

歳入の主なものは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金831万円を追加しました。

歳出の主なものは、新型コロナウイルス感染症対策費にコミュニティ施設空調設備設置工事請負費182万円、健康福祉センター空調設備改修工事請負費440万円を追加しました。

一般会計補正予算

(要旨) 523万円を追加し、歳入歳出予算の総額を147億7108万円としました。

11月会議では条例改正や一般会計補正予算など3議案を、11月第2回会議では条例改正や一般会計補正予算など10議案を審議し、原案どおり可決しました。

業務委託契約の締結

(小中学校内情報通信ネットワーク整備業務)

(要旨) 小中学校内情報通信ネットワーク整備業務について、アルプスシステムインテグレーション(株)古川営業所と1億3750万円で業務委託契約を締結するものです。

賛成全員(可決)

質疑

問 研修など、今後のスケジュールは。

答 2月中にネットワークの整備、機器、タブレットの導入をする。3月の1か月間を調整期間と考え、教職員への研修を行った上で4月1日から使えるように進めていく。

11月第2回会議

11月30日



コロナ対策で2台増えるスクールバス

一般会計補正予算

(要旨) 1696万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ147億8804万円としました。

歳入の主なものは、民生費に南郷放課後児童クラブ施設実施設計業務委託料718万円を追加しました。

質疑

問 教育総務費の人員費、時間外勤務手当の217万円は。

答 新型コロナウイルス感染症拡大により業務に影響が出ているため、超過勤務分を増額する。

財産の取得

(スクールバス)

(要旨) スクールバス2台、三菱ふそうトラック・バス株式会社と1579万円で物品購入契約を締結するものです。

賛成全員(可決)

質疑

問 バスの購入に当たり、コロナ感染対策は考慮しているか。

答 コロナ対策として、これまでのバスにはない天井換気扇をつける。

工事請負契約の締結(令和元年度三十軒大橋橋梁補修工事(繰越明許))

(要旨) 一般競争入札を行い、株式会社ナカムラ仙台支店と6820万円で工事請負契約を締結するものです。

賛成全員(可決)

質疑

問 令和元年度の繰越明許が11月末になった理由は。

答 出水期の河川占用許可を得ることが非常に困難であり、濁水期の施工とするため、今の時期となった。

※繰越明許：翌年度に繰越することが許された事業

意見が分かれた議案の賛否一覧

令和2年度11月第2回会議

○は賛成、×は反対、欠は欠席を表しています。議長は表決に加わりません。

議案番号	議案名	議員氏名	吉田眞悦	鈴木宏通	村松秀雄	吉田二郎	平吹俊雄	手島牧世	佐野善弘	藤田洋一	山岸三男	柳田政喜	前原吉宏	櫻井功紀	福田淑子	千葉一男	我妻薫	大橋昭太郎	賛成	反対	審議結果
議案第44号	美里町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決
議案第45号	令和2年度美里町一般会計補正予算(第10号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決
議案第46号	令和2年度美里町介護保険特別会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決
議案第47号	令和2年度美里町水道事業会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決
議案第48号	令和2年度美里町病院事業会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決
議案第49号	令和2年度美里町下水道事業会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決

令和2年度12月会議

議案番号	議案名	議員氏名	吉田眞悦	鈴木宏通	村松秀雄	吉田二郎	平吹俊雄	手島牧世	佐野善弘	藤田洋一	山岸三男	柳田政喜	前原吉宏	櫻井功紀	福田淑子	千葉一男	我妻薫	大橋昭太郎	賛成	反対	審議結果
議案第53号	美里町印鑑条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	13	2	可決
議案第58号	美里町学校給食費に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	12	3	可決
議案第70号	令和2年度美里町一般会計補正予算(第12号)		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1	可決

※すべての議案の賛否一覧は美里町公式ホームページに掲載しています。

人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任

遊佐 清氏

賛成15 反対0 (同意) (平針3区)

武者 美太郎氏

賛成15 反対0 (同意) (木間塚2区)

渡邊 哲也氏

賛成15 反対0 (同意) (的場柳原)

投票による採決の結果、固定資産評価審査委員会委員の選任3件に同意しました。任期は6年2月までの3年間です。

議会のしくみ

中学生のみなさんに知って欲しい

これまで美里町議会では、毎年中学校での出前授業を行ってきました。本年度は、新型コロナウイルス感染防止対策のため「議会だより」により議会の役割や仕組みをお伝えします。

ポイント！ 二代表制とは

地方自治体では、執行機関の町長（首長）と、議決機関の議会議員を、それぞれ住民が直接選挙で選び、**町長、議会がそれぞれ住民に対して直接責任を負うという制度をとっています。これを二代表制と言います。**

ポイント！ 通年議会とは

美里町議会では、平成28年から1年間を一つの会期とする**通年会期制（通年議会）**を導入しました。これにより災害などの突発的な事案やコロナ対策などへの対応がいつでも議会で審議することができます。また、**4月から始まる会期中、定例会議を年4回（6月、9月、12月、3月）**定めています。

ポイント！ 本会議とは

- ・議会の意思を決定する会議で、提出された議案や議会としての意見書採択など、すべて本会議において議決されます。
- ・会議は、議員定数の半数以上出席したとき、議長の開議宣告で会議が開かれます。
- ・本会議では、議案について説明や質疑、賛成・反対の討論、そして採決が行われます。
- ・定例会議では、議員が町政全般について町長の考えをただす一般質問が行われます。
- ・町長からは、行政報告という形で重要な出来事などが、議会に報告されます。
- ・本会議は、スマホなどで見られるようインターネットで配信しています。

町民 人口：24,227人
令和2年12月1日現在



町民の声を聴く

選挙権：町内に3カ月以上居住している18歳以上の日本国民

施策の実施

請願・陳情

選挙

町議会



（議決機関）

被選挙権：議員は日本国民で満25歳以上の美里町議会議員の選挙権を有する者（町長は日本国民で満25歳以上の者）

条例・予算等の提案

議決・調査・検査等

町長



（執行機関）

現在の町長、町議会議員の任期（4年間）は、平成30年2月5日～令和4年2月4日までです。条例で町議会議員定数は16人、議員の平均年齢は65.9歳（令和2年4月1日現在）です。

以前、中学生からいただいた感想を紹介します。

●美里町にはいろいろな課題があり解決しようと対策していることが分かりました。

●町の行政がどのように進められているのかを学ぶことができ、新たな視野が生まれて良かった。議員から実際に話を聞く貴重な体験ができた。

●出前授業を通じて中学生に議会へ関心を持ってもらうことが議会活性化にもつながります。今後も教育委員会と連携して出前授業を行っていきたいと考えています。

●議会の話を聞いて、今まで知らなかった事を学ぶことができたので良かったです。選挙の大切さを知ることができ、18歳になったら選挙に行きたいと思いました。

談会を開催しました



青生コミュニティセンター（3班）

10月20日、21日の2日間、町内6会場で議会懇談会を開催しました。

なお、行政区・団体などの要請による懇談会はありませんでした。

多くの町民の方に参加していただけたと思います、新型コロナウイルス感染症との両立に留意しての開催となりました。

議員は3班に分かれて各会場を担当し、議会からは2つの常任委員会の政策研究テーマについて、協議の経過を中心に報告を行い、その後は自由にお話をいただく懇談の時間として、町民の皆さんからご質問やご意見、ご要望をいただきました。

コロナ禍での開催に、足を運んでいただいたみなさんの貴重なご意見を町政に反映させていくように、しっかりと進めていきます。

お忙しいところをご参加いただきまして、ありがとうございます。

●総務、産業、建設常任委員会テーマ 「公共施設マネジメントについて」		
●教育、民生常任委員会テーマ 「奨学金による人材確保について」		
開催日	会場名と参加者数	
10月20日 (火)	練牛住宅集会所	7人
	駅東地域交流センター	5人
	青生コミュニティセンター	23人
10月21日 (水)	中埜コミュニティセンター	9人
	本小牛田コミュニティセンター	22人
	二郷第1住宅集会所	26人
	参加者総数 92人	

◆各班の構成議員(○印は班長)

- 第1班 ○佐野善弘、吉田眞悦、平吹俊雄、福田淑子、千葉一男
- 第2班 ○山岸三男、村松秀雄、藤田洋一、櫻井功紀、我妻 薫
- 第3班 ○柳田政喜、鈴木宏通、吉田二郎、手島牧世、前原吉宏

令和2年 議会懇

常任委員会の政策研究テーマについての
意見・要望をご紹介します。

「公共施設マネジメントについて」

- 公共施設マネジメントで、今後できる統合中学校は配慮しているのか。
- 公共施設等総合管理計画の投資は、コロナ禍を前提として考えていないので、アフターコロナ後、再検討すべきではないのか。
- 公共施設の統廃合を進めるべき。
- 町の現在の借入金を考えると、公共施設を半分に減らしてもよいのではないのか。
- 南郷庁舎を大学の農学部などに貸し、先進農業を行うことで、南郷地域の活性化になるのではないのか。



本小牛田コミュニティセンター(2班)



練牛住宅集会所(1班)

「奨学金による人材確保について」

- 奨学金は、給付型を検討しているのか。
- 町の奨学金はどういう条件で利用できるのか。
- 奨学金利用者の卒業後のデータはあるのか。
- 町の奨学金貸付基準、他市町と比べて違いがあるのか。
- 奨学金の額を見直し、貸し出すのではなく給付しているのか。
- 奨学金は、全額返還なのか。優秀な人材を確保できるよう検討すべき。
- 町は、石巻市の奨学金返済補助事業の良いところを取り入れ、進めるべき。

※報告書の全文はホームページでご覧いただけます。
(町議会・監査↓委員会等活動記録)



※各会場で寄せられたご質問、ご意見、ご要望は「議会懇談会の結果」として、町のホームページや行政情報コーナー(本庁舎および南郷庁舎の町民ホール)でご覧いただけます。

ズバリ 町政を問う

一般質問

議員が行財政全般について執行機関に疑問点や方針を問うものです



吉田 一郎

- ① なかなか減らない地方債
- ② 町営住宅の改修、建て替えは

13



手島 牧世

- ① 部活動改革の方向性は
- ② 障害者スポーツに力を注いで

12



我妻 薫

- ① 原発事故からの避難は

11

12月8日から9日に一般質問が行われました。今回は5人の議員が、原子力災害対策や財政健全化についてなど16項目にわたり、町の方針を問いました。
次回の一般質問は3月2日に行われます。

各議員のページでお知らせできなかった質問を抜粋しています。

一般質問あれこれ : 16



柳田 政喜

- ① 教育機関のコロナ感染対策は
- ② 住民通報の整理確認を

15



福田 淑子

- ① コロナ禍 施設の無料開放を
- ② 今後10年間の財政計画を示せ

14



妻 我 薫

原発事故からの避難は

〈町長〉今後実効性を高めていく

問 被災原発の危険が現実味を帯びている。避難計画の実効性を高める意味で質問する。

石巻市の避難者受入れについての具体的協議は行われているのか。

町長 これまで具体的な協議は行っていない。

問 本町職員の配置がどの程度が必要なのか確認する必要がある。

町長 まだ具体的な人数などの体制は整理できていない。

今後の避難訓練などの中で実効性を高めていきたい。

問 コンクリート屋内退避施設の事前調査、体制整備はどうか。所有者への指示、要請などの準備も必要ではないか。

町長 民間施設の設置状況なども今後把握したい。まず、UPZ区域の避難を第一優先に考えている。

力災害対応マニュアルを作成。

福祉施設などの作成状況は把握していない。

問 小島地区、南郷地域、小牛田地域と分けて行動できるとの考え方で本当に実効性ある避難行動に移れるのか。

町長 原子力事故が起きた場合は、小島地区だけでなく全町が対応するとしてきた。全町を対象とした防災は非常に難しいため再稼働に反対してきた。

問 学校、福祉施設などの避難計画、原子力災害対応マニュアルの作成状況はどうか。

町長 公立保育所、幼稚園および小中学校は原子

問 安定ヨウ素剤配布の説明書作成や体制づくりなどの準備は身近な医師会、薬剤師会との協議を行っているのか。

町長 具体的な協議は行っていない。

問 医師の処方箋は事前に準備するよう提案していたが検討したか。

町長 今後、そうした詳細部分もしっかり検証して、避難計画の実効性を高めていきたい。

問 広域避難における受入れ施設の調整など、山形県最上地方8市町村との具体的協議は。

町長 昨年の10月に、最上町の高橋町長と会い、最上地方8市町村と協議したい旨を伝え、前向きな答えをいただいている。新型コロナウイルス感染症の収束を見ながら、具体的な協議を行っている。

問 全町民対象の避難訓練が必要と思うが予定は。必要を感じているが、現在のところ予定は立てていない。

問 実際、女川原子力発電所が2年後再稼働になる。全町民に呼びかけての訓練も検討すべきではないか。

町長 これから検討していきたい。



県は避難時の検査手順を確認

部活動改革の方向性は



手島牧世

〈教育長〉今後、協議していく

問 学校部活動の地域移行により、学校敷地内施

問 学校内での部活動と、地域における学校部活動の連携の具体的な取組は、**教育長** これといった名案はまだできていない。

問 国は、休日の部活動の段階的な地域移行を考えている。本町の考えは、**教育長** 教員の働き方改革と部活動の資質的な向上につながると考えている。

教育長 教育委員会だけではなく、まちづくり推進課で所管している地域スポーツとの兼ね合いが大きい。その部分も含め協議をしていく。

問 学校の働き方改革を踏まえた部活動改革については、学校と地域が協働、融合した部活動の具体的な方向性を定める必要がある。教育委員会として話し合いをしていくべきでは。

町長 学校部活動が地域移行できる環境が整備される際に具体的に検討する。

問 美里町公共施設等総合管理計画で、今後40年かけて延べ床面積の2割以上の削減に努めるとある。そのことも視野に入れ、施設の使い方を考えていくべきでは。

町長 今後、町で定める計画の中で実現していくためには、総合的に考えていくことが必要である。



車いすでも安心して使える施設を

障害者スポーツに力を注いで

〈町長〉力を入れていくべきと考える

問 障害者スポーツ指導者の育成に努めるとして、具体的に何を行ったのか。

町長 指導者の要望を聞きながら、町ができる支援を行う。

町長 町がこれまで、育成に直接的に取り組んできたものは特にない。障害者福祉協会と連携を図り、指導者の育成について必要な支援を行う。

問 障害者のスポーツ活動に関する環境をどのように考えているか。

町長 障害を持つ方のみならず、地域住民が身近

問 公共施設のバリアフリーに関して、実際に車椅子で来た場合に対応できない状態と思われる。今後も施設の在り方を考えるべきと思うが。

町長 今後、長寿命化などを行う場合に、配慮しながら改善をしていく。

問 障害者スポーツ特有の障壁解消と実施環境の整備、団体の体制整備支援を念頭に、障害者スポーツにも力を注いでほしいと考えるが。

町長 障害者スポーツにも、町としては力を入れていくべきと考えている。

一般質問

なかなか減らない地方債

〈町長〉ピークは大体136億円

問 令和元年度末の決算で、経常収支比率が目標の90%以下ではなく、92・9%だった。この数字だと投資的経費には思うように使われなく、住民サービスが低下すると思うがどうか。

町長 合併加算措置が平成28年度から段階的に縮減され、2年度に終了するので、経常収支比率も上昇している。町の自主財源が増えれば、投資的経費の方に回せる予算が増える。



住んで良かったと思われるまちづくりを

問 令和元年度末の町債残高は、一般会計109億1874万円、そのうち臨時財政対策債費49億7373万円を含んでいる。臨時財政対策債費は、地方債と同じようなもので、後年度に地方交付税に加味されて戻ってくるのか。

町長 普通交付税の不足分を発行するのが臨時財政対策債である。償還について利子を含め国から措置され、基準財政需要額に算入される。

問 新中学校建設の事業費に約55億円を見込んでいるが、財源として国、県からの支出金はいくらか。また、地方債はいくらか。

町長 町が直接工事を行った場合、概算事業費54億7375万円で、国からの補助金は約9億5200万円、地方債は約37億5300万円見込んでいる。地方債残高ピークはだいたい136億円である。

問 町営山の神住宅と町営北浦第二住宅が完成し入居者を募集した。それぞれ何件応募があったか。

町長 山の神住宅が募集戸数6戸に対し30件、北浦第二住宅が2戸に対し6件の応募があった。

問 町営住宅には政策空き家があるが、なぜ政策空き家として置かなければならないのか。

町長 公営住宅の老朽化に伴い、建て替え、住戸の改善事業、用途廃止を行うために新たな入居募集を停止し、これらの事業を効率的に実施するため、計画的に空き家としている。

問 町営住宅は、経年劣化による損傷が進んでいる。

町長 改修する住宅として志賀町住宅、建て替える住宅として梅ノ木住宅を計画している。そのほかに建て替え、または用途廃止を検討する住宅として、北浦第三住宅、大柳第二住宅、北浦第一住宅、二郷第一住宅の4カ所を計画している。

町営住宅の改修、建て替えは

〈町長〉2カ所を計画している



戸建で住みやすくなった町営住宅

一般質問



福田 淑子

コロナ禍 施設の無料開放を

〈町長〉調査し、対応を考えていく

問 コロナ禍で外出範囲が狭められ、ジョギング、ウォーキングなど体を動かす町民が増えている。コロナ禍の中だからこそ施設を無料開放し、健康維持を応援すべきではないか。

町長 受益者負担の観点から、すべて無料にするという事態にまでの必要性は考えていない。

問 町民は必要だと感じている。コロナ禍で体を動かしたい。けれどもお金を出不ないと気軽に運動する場所がない。コロナ禍での健康増進は、健康保険の歳出にも影響し減ることになる。コロナ

禍の今だからこそ運動して健康を保つという事が求められている。コロナ禍が収束するまでだけでもせめて、無料にして、健康増進に努めていたいただきたいと、なぜ思わないのか。

町長 その実態を受け止めていなかった。しっかりと調査しながら今後の対応を進めていきたい。



コロナ禍でも健康増進を（以前の様子）

今後10年間の財政計画を示せ

〈町長〉 3年9月頃に予定している

問 新中学校施設整備の概算事業費、54億7375万円に変更はないのか。

町長 変更はない。める予定である。3年中に事業者について選定作業を進め、概ねの額が確定する。

問 実質的な町の負担額はいくらか。

問 今後10年間の財政計画はいつ示すのか。

町長 32億5600万円である。

町長 3年9月頃に示す予定である。

問 町の負担額の限度額はいくらか。

問 町民は町の財政が、どのようになっていくのか心配している。町民に対して、説明会が必要であるか。

町長 現在のところ設定していない。

町長 きちんと健全に財政を運営していくので、現段階では説明会は考えていないが、整った段階で説明をしていく。

問 限度額を決めておかないと、今後の財政に大きくかわる事である。

町長 3年3月までにPF1に向けた事業費を固



新中学校予定地

教育機関のコロナ感染対策は

〈町長〉情報を共有し検討していく



柳 田 政 喜

問 自動センサー水栓蛇口の検討はしているのか。

町長 確認したところ、試験的に購入し、利用する学校もあり、情報を共有しながら検討していく。

問 人の出入りの多いところでは使用されている。高価な物ではなく、接触直後から殺菌効果が始まり長いものと6カ月くらい使用できる、子どもたちの安全のために検討すべきでは。

町長 確認したところ、試験的に購入し、利用する学校もあり、情報を共有しながら検討していく。

問 教育機関におけるコロナ対策として、抗菌、殺菌フィルムの利用状況は。

町長 新型コロナウイルス感染症対策の際に検討したが、製品の確保が難しい状況にあり、本年度の設置は見送った。



ドアハンドルなどにフィルムを

自動センサー水栓蛇口の検討はしているのか。

町長 確認したところ、試験的に購入し、利用する学校もあり、情報を共有しながら検討していく。

問 小さな子どもは握力もなくハンドルを回すのも大変。自動センサー式であれば、喜んで手洗いすると思うが、幼稚園などに先行導入しては。

町長 この件に関し教育委員会で細かい検討をしていない。今後、実情に合わせ学校、幼稚園の聞き取りを行いながら、小さい子どもに対してのケアも含め検討させていた

住民通報の整理確認を

〈町長〉確認しているが、再度確認する

問 令和元年度と本年度11月時点までの漏水箇所と判明要因は。

町長 令和元年度は路上の配水管、給水管が24件、宅地内の給水管、止水栓が147件であり、漏水調査によるものが路上17件と宅地内132件で、その他は通報などによるものである。本年度は同

じく路上17件、宅地内37件であり、調査によるものが路上12件と宅地内32件で、その他は通報などによるものである。

問 住民からなかなか修理していただけないという話もある。住民からの通報などの整理確認は出ているのか。

町長 修理依頼台帳、管理台帳により履行の確認をしている。あらためて台帳確認をし、全職員と共有しながら再確認していく。



古い石綿管がまだ残っている

一般質問

あれこれ

福田 淑子

女川原発問題

今後の働きかけは

問 町長は県内の大変な状況で、きちんとした考えを発言し行動したことは町民からも高い評価を受けた。

町長 安全対策や避難計画の実効性はまだ必要である。県と電力に安全を重視していくよう強く訴えていく。

今後は、県と電力に対して働きかけていくのか。

18歳未満均等割の

全額免除を

問 国保税の均等割は、子どもの人数に応じて増える。コロナ禍の今こそ、18歳未満の均等割額免除をするべきである。

町長 新型コロナウイルス感染症に係る均等割額の特例として、2年度独自に減額しており、3年度も継続する。

吉田 二郎

牛飼水辺公園の改修は

問 牛飼水辺公園の張り出しデッキ2カ所中、1カ所は立ち入り禁止になっているが改修はするのか。

町長 張り出しデッキは国が管理しており、国土交通省東北地方整備局に現状を伝え、改修について確認したところ、現在予定はないとの事である。

手島 牧世

健康づくりの運動を

問 健康づくりに関与した運動を行うべきでは。

町長 町としても積極的な健康づくりの運動指導と体制をつくっていききたい。

スポーツ推進

基本方針について

問 関係団体に町の方針や国、県の方向性を確認していただくべきでは。

町長 重要なものなので、お知らせし、理解いただき進めていく。

陳情書等一覧

陳情書8件は11月第2回会議、12月会議で全議員に配付しました。

件名	提出者	受付年月日
「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」採択を求める陳情書の提出について	宮城県医療労働組合連合会 執行委員長 中山 修	令和2年 11月4日
「看護師の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める意見書」採択を求める陳情書の提出について		
「介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める意見書」採択を求める陳情書の提出について		
「介護従事者の勤務環境及び処遇改善を求める意見書」採択を求める陳情書の提出について		
米軍基地負担の軽減及び日米地位協定の見直しに関して	日米地位協定問題を考える 宮城の会 責任者 佐藤 春治	令和2年 11月16日
女川原発再稼働を認める宮城県決議の撤回を求める陳情書	浅利 志津子	令和2年 11月17日
水田農業対策に関する要請書	新みやぎ農業協同組合 代表理事組合長 大坪 輝夫	令和2年 11月18日
女川原発再稼働を認める宮城県決議への反対表明を求める陳情書	浅利 志津子	令和2年 12月2日

※陳情書とは、紹介議員のある請願書以外のものをいいます。

みなさんの声

議会だよりのクイズにお寄せいただいたハガキやメールのメッセージを一部ご紹介します。

● 昨年引越してきましたが、現在の町の課題やその対策、今後の見通しが具体的に示されておりわかりやすいです。子育て世代ですが、引越してくる際に古川の不動産業者の方から「子育てするなら美里町がおすすめです」とアドバイスをされました。幼児や妊婦に対する予防接種の助成、新生児特別臨時給付金の支給、生活応援商品券の配布などやはり近隣自治体に比べてもサポートが手厚いと感じています。ありがとうございます。

● 美里町のおいしい梨も終わりになり、同じくムクゲの花も去りました。金木犀の香りがほのかに漂っています。一年の年の流れが速く感じられてきました。

● 町議会の傍聴になかなか行けないので議会だよりは議会や議員さんの発言や活動状況が詳細にわかるので役立ちます。

● 町内のため頑張っておられる議員の方々、これからも大変でしょうがよろしく願います。

● 毎回表紙を見るのが楽しみです。コロナに負けず元気いっぱい運動会。練習頑張りましたね。次の表紙が楽しみです。

● コロナ対策商品券助かりました。今後も地域活性化を願います。

● 我が家の庭に春は真っ白い花が咲き、秋には真っ赤な紅葉の2本の木が植えてあります。町木である「はなみずき」です。町にもっとはなみずきを植えることを進めてください。

● コロナ禍の毎日を町議会の皆様方お身体を大切になさってくださいませ。

● 美里町で行われていることを詳しく知ることができ、写真なども掲載されており、とても見やすいです。これからも発行されるのを楽しみにしています。

● 議会を傍聴したいと思いながら体調が優れずにおります。令和3年度も頑張ってください。ふれあいコーナー楽しみにしています。

● 議会だよりには、美里町で何を話し合われているのか、活動内容など詳しく知ることができるので活用させていただいております。これからも楽しみにしています。

議会の活動（9月会議から12月会議まで）

9月1日～18日	令和2年度美里町議会9月会議
4日～18日	行財政・議会活性化調査特別委員会
4日	議会だより編集特別委員会
9日	全員協議会
10日	総務、産業、建設常任委員会
11日	議会運営委員会
14日	特別委員会・議会懇談会合同会議
15日	全員協議会
18日	議会運営委員会
24日	教育、民生常任委員会
10月 2日	議会だより編集特別委員会
6日	県北地方町議会議長会 第13回県北地方町議会議員研修会
9日	特別委員会・第1分科会
12日	特別委員会・第2分科会
12日	議会だより編集特別委員会
13日	特別委員会・議会懇談会合同会議
19日	議会だより編集特別委員会
20日～21日	令和2年議会懇談会
27日	特別委員会・第1分科会
28日	特別委員会・第2分科会
29日	教育、民生常任委員会
11月 4日	議会運営委員会
5日	宮城県町村議会議長会 議会広報研究会
	令和2年度美里町議会11月会議 全員協議会

10日	特別委員会・議会懇談会合同会議
	特別委員会・第1分科会
13日	大崎地域広域行政事務組合議会 令和2年度大崎地域市町議会議員交流会議
17日	特別委員会・議会懇談会合同会議
	総務、産業、建設常任委員会
19日	教育、民生常任委員会懇談会
	令和2年度美里町表彰式
24日	特別委員会・第2分科会
	教育、民生常任委員会懇談会
27日	全員協議会
	議会運営委員会
30日	令和2年度美里町議会11月会議 全員協議会
	特別委員会・議会懇談会合同会議
12月 3日	議会運営委員会
4日	総務、産業、建設常任委員会

大崎地域広域行政事務組合議会(美里町選出議員)

10月12日	議会運営委員会打合せ
19日	特別委員会打合せ
20日	議会運営委員会
22日	全員協議会 第3回定例会
11月 2日	請願審査特別委員会
20日	請願審査特別委員会
30日	全員協議会 第4回臨時会

追跡 あれどうなってんのしゃ

平成30年度予算審査で意見を付し議会だよりNo54号で追跡した「その後」を報告します。

美里町郷土資料館の常時開館を

地域の歴史を伝える親しみやすい資料館を目指し平成29年8月5日に開館しました。

当地域で使われてきた農具や古民具、町内の遺跡から出土した土器などを主に展示し、8月のオープン以来、申し込み(予約制)による公開を行っていました。

どうなった



懐かしい時代にタイムスリップ

郷土資料館は令和元年度より、予約無しでいつでもご覧いただける常時開館となりました。

昔を思い出し、懐かしんでいただきたいと町民から寄贈いただいた資料や、農具、古民具を中心に展示されています。

令和元年度は4つの企画展と体験講座を実施。町内外からの団体視察を受け入れ、来館者数は975人となりました。

- 開館時間 火曜日から日曜日
10:00~16:45(4月~9月)
10:00~16:00(10月~3月)
- 休館日 月曜日、祝日、第1木曜日
- 入館料 無料
☎090-2796-9369

みなさんも
見に来てね~



ふれあいコーナー

コロナ禍の

荻埵親友会

目黒 直樹

「どろんこレース」から

「夏スタ」へ

親友会は荻埵に在住する30代から古稀まで幅広い年齢層と農家はもちろん会社員・単身赴任・公務員・議員ほか酒・ガス・解体・建築・花火・運送・歌手・パイロットと様々なメンバーで



構成されており、現在24名が荻埵のために活動しています。

発足時は不明ですが当初は会員が多すぎて42歳の厄払い祈願をされると退会させられ、その後はゴーゴー会なる秘密組織を結成し活動しているとも聞いています。

現在は年数回の農村公園管理、第11回まで続けた全日本どろんこそりレース大会in荻埵、日枝神社への芸の奉納活動などをしております。

しかし、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりどろんこ大会と秋の祭典は中止となりました。

11月末からの第三波では1日の感染者数も更新され、年末年始のGOTO関連事業は停止に追い込まれてしまいました。

春先から長期の準備期間を要

今回は荻埵行政区
目黒直樹さんからの
投稿です。

するどろんこ大会ですが、このコロナ禍が一向に収束する気配もないことから泣く泣く取り止めることにしました。

令和3年度からは新スタイルの夏祭りとし、会場も水いは神様前から農村公園に移し、スタンプラリー形式でゲートボールなどの運動系のほか頭を使ったクイズ等に参加すれば各百円分の食券をゲットできる祭り、略して「おぎぞね夏スタ」(仮称です)定番の「生ビール」焼き鳥「かき氷」とすけっこ」のほか、新メニューも計画しています。

荻埵だけでなく多くの皆様の参加をお待ちしています。もちろん感染防止策を徹底して開催するつもりですが、今はワクチンの早期摂取と疫病退散を願うばかりです。

表紙写真



1月10日(日)に町の成人式が行われました。
参加者全員がマスク着用ですが、写真撮影の時だけマスクをはずす様子が見られた、いつもと違う成人式になりました。
新成人の皆さん、おめでとうございます。

クイズ



問 ○の中には、どんな数字、文字が入るでしょうか。

- ①○○費値上げに議論
- ②町内の○会場で議会懇談会を開催
- ③一般質問、5人の議員が○項目を質問

応募方法

ハガキまたはEメールに答え、住所、氏名、年齢、ご感想などを記入の上、議会事務局までお寄せください。正解者の中から抽選で5人に記念品を差し上げます。

あて先

〒987-8602
美里町議会事務局 議会だより係
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp

締切日

令和3年2月28日(日)(当日消印有効)

前号の当選者 おめでとうございます
(応募35件、正解者31人)

- ・齋藤政子さん(牛飼2区)
- ・千葉さわさん(峯山)
- ・加藤里栄さん(上二郷1)
- ・今野崎枝さん(大口)
- ・伊藤郁未さん(福ヶ袋)

◎前号の答え

(111・振興・8)

皆さん議会を傍聴してみませんか

次回の会議

予定

3月2日(火)午前10時から

一般質問通告書は、ご希望の方に無料で提供します。

議会ライブ中継配信

会議の映像を配信しています。ホームページからご覧になれます。

議会だよりでお伝えしきれない会議の記録は、美里町公式ホームページまたは近代文学館や南郷図書館でご覧になれます。

美里町公式ホームページ

(URL: <http://www.town.misato.miyagi.jp/>)の「町議会・監査」→「会議録」から閲覧できます。



12月会議

議会中継(LIVE)アクセス件数695件・傍聴人数2人

編集後記

コロナ禍に加え、厳しい寒さの中、新しい年を迎えました。町民皆様の健康をご祈念しております。どうぞお体ご自愛ください。

昨年は収束を願ってありました新型コロナウイルス感染症に終始脅かされ、東京オリンピックの延期、被災地初の原発の再稼働承認など大変な年となりました。議会といたしましては常に住民第一と考え、各議員が一般質問などにより活動させていただいております。

発行責任者 議長 大橋 昭太郎
議会だより編集特別委員会
委員長 前原 吉宏
副委員長 佐野 善弘
委員 柳田 政喜
委員 吉田 二喜
委員 山岸 三男
委員 山手 牧世

今号におきましては二度の11月会議、12月の定例会議、議会懇談会、コロナの影響で出前講座が中止となり、中学生向けのページを設けました。

親しみがあがり、読みやすい編集を心掛け編集委員一同取り組んでまいりますので、本年もご愛読お願いいたします。

(柳田 政喜)



コロナの収束を願って(山神社どんと祭)

美里町
議会だより

12月会議

No.64 令和3年2月1日

発行/美里町議会 編集/議会だより編集特別委員会
〒987-8602 宮城県遠田郡美里町北浦字駒米13番地
TEL (0229) 33-2118 FAX (0229) 33-2402
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp



検索GO!

環境に配慮し再生紙を使用しています。